

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年 5 月 3 / 日

岩手県知事 達増拓也 殿

提出者

住 所 岩手県宮古市栄町1番23号

氏 名 株式会社小成良治商店

代表取締役小成展弘

電話番号 0193-62-1317

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社小成良治商店
事業場の所在地	岩手県宮古市栄町1番23号
計画期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合建築業 小売業
② 事業の規模	完成工事高 3億円
③ 従業員数	18人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	コンガラ → 委託リサイクル 木くず → 委託リサイクル アスコンガラ → 委託リサイクル



(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物管理責任者 代表取締役

産業廃棄物管理責任者 取締役

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず
	排出量	1050.85 t	69.56 t
	（これまでに実施した取組） 木製パレット等については納入者へ返却するなど、工事現場内でも 廃材を出さないよう必要最小限としている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず
	排出量	998.30 t	66.58 t
	（今後実施する予定の取組） 作業所内で産業廃棄物の種分け等について周知している。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類、木くず、廃プラについても分別している。石綿含有廃棄物については、確実に他と混じらないようにチェックするよう周知している
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） タイル、ガラスくず等についても分別を徹底する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4年度）実績】 —		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	再利用に関する情報を収集する。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
特になし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
中間処理に関する情報を収集している。			

(第4面)

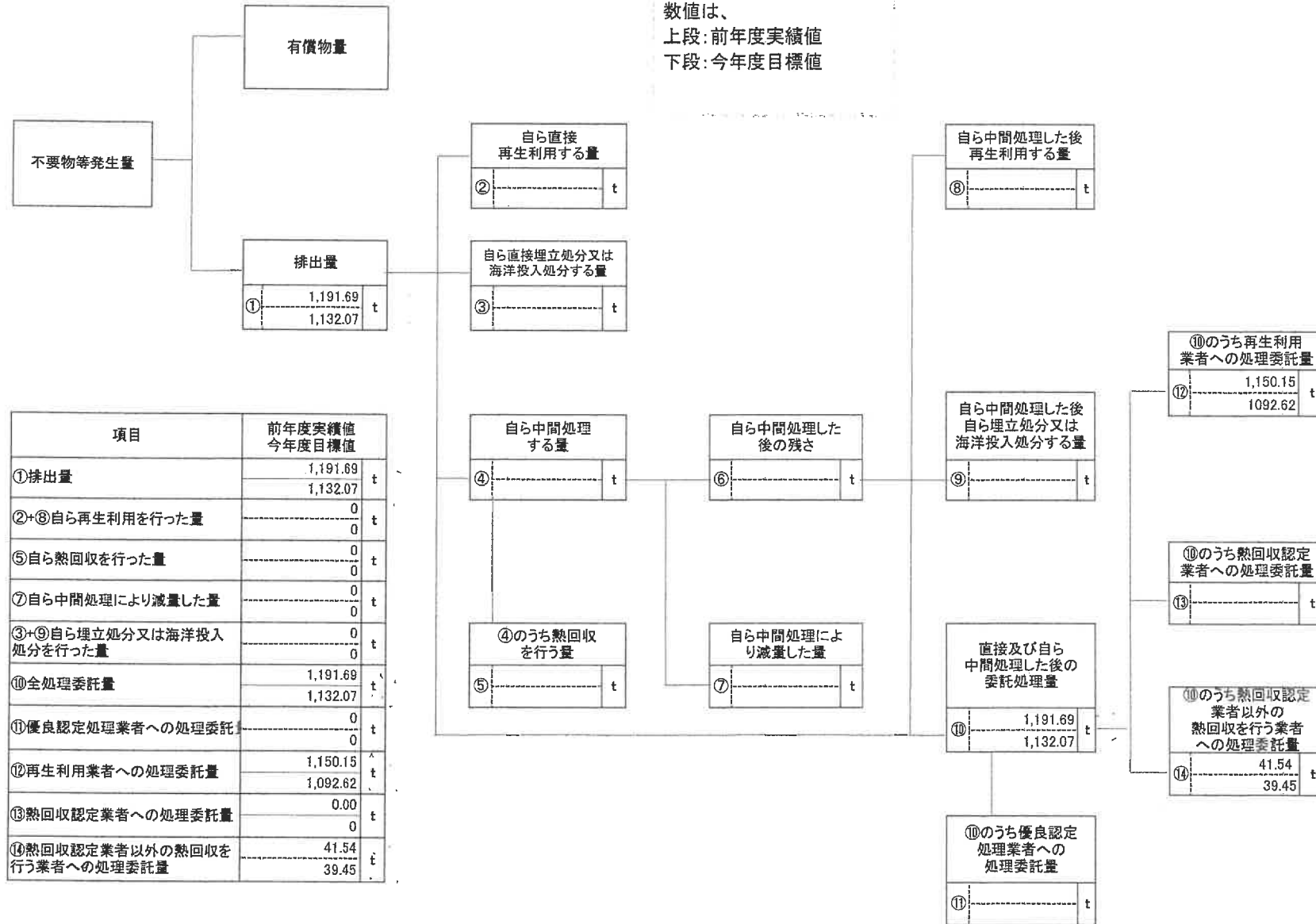
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（4年度）実績】—		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 処分等について情報収集している		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず
	全処理委託量	1050.85 t	69.56 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1050.85 t	69.56 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 委託可能な処理業者を選定している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず [※]
	全処理委託量	998.30 t	66.08 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	998.30 t	66.08 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 委託した処分場等の現地確認を定期的にして実施する。		
※事務処理欄			

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 全体)

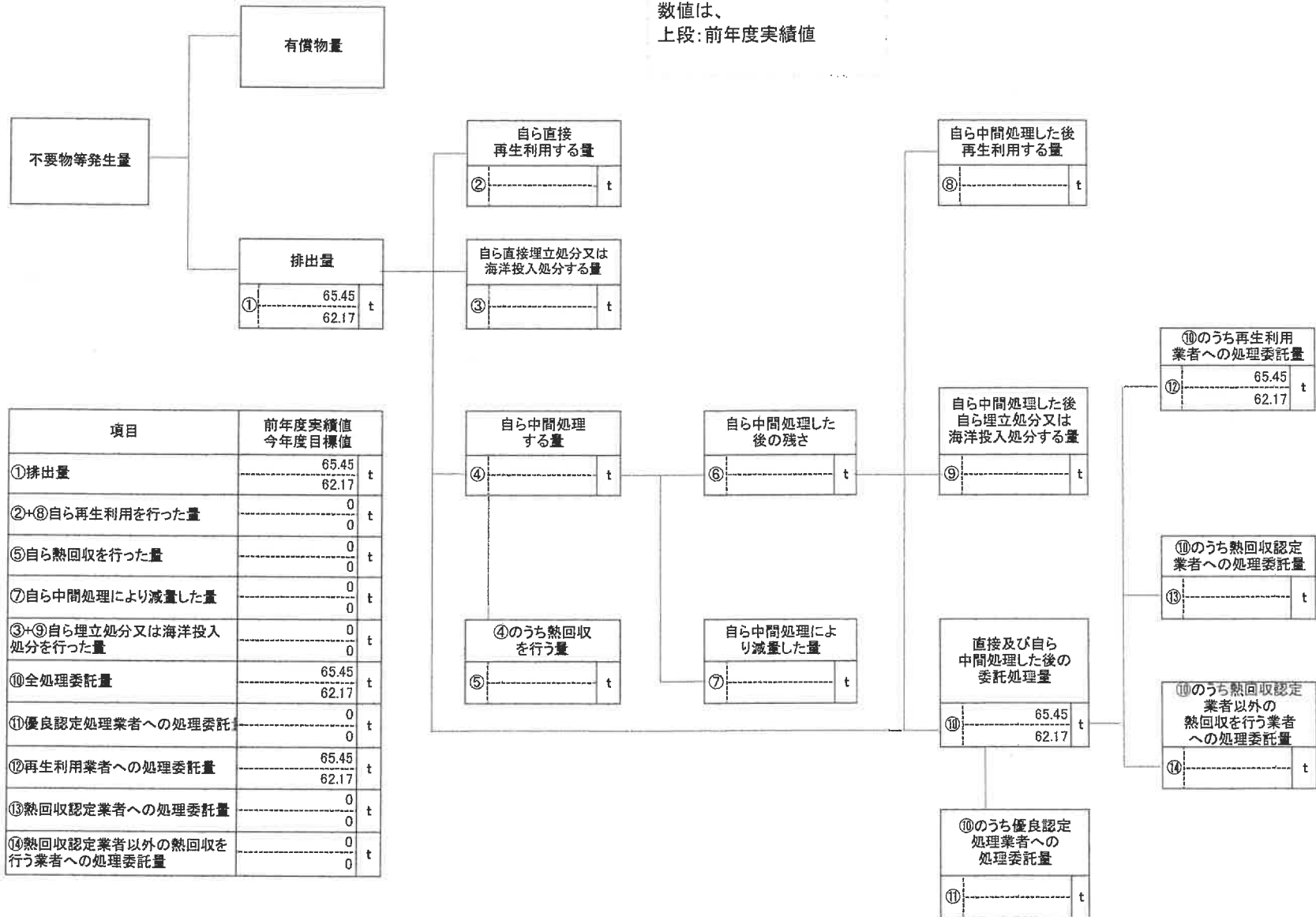
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: アスコン)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度計画値

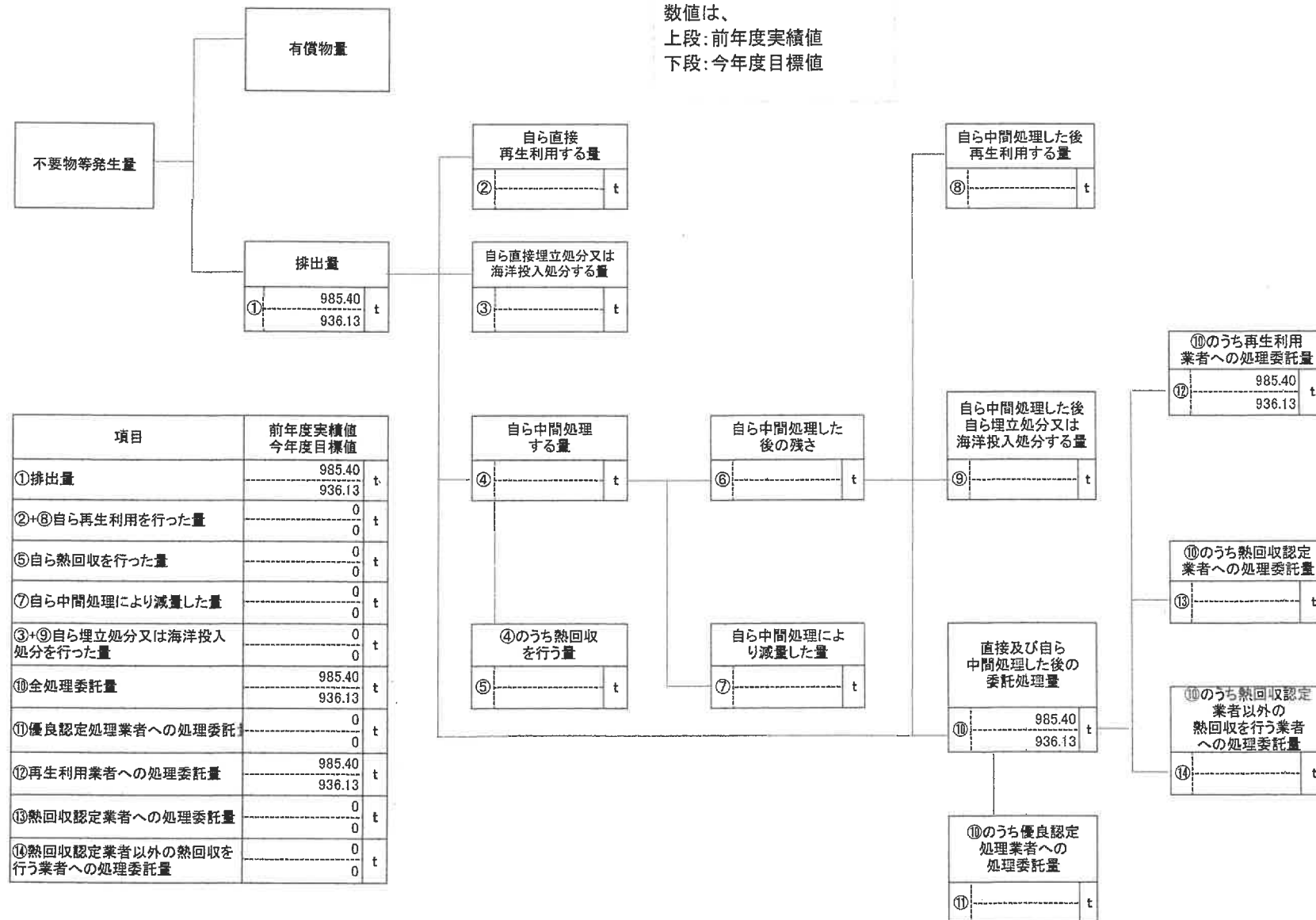


【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: コンクリート)

)

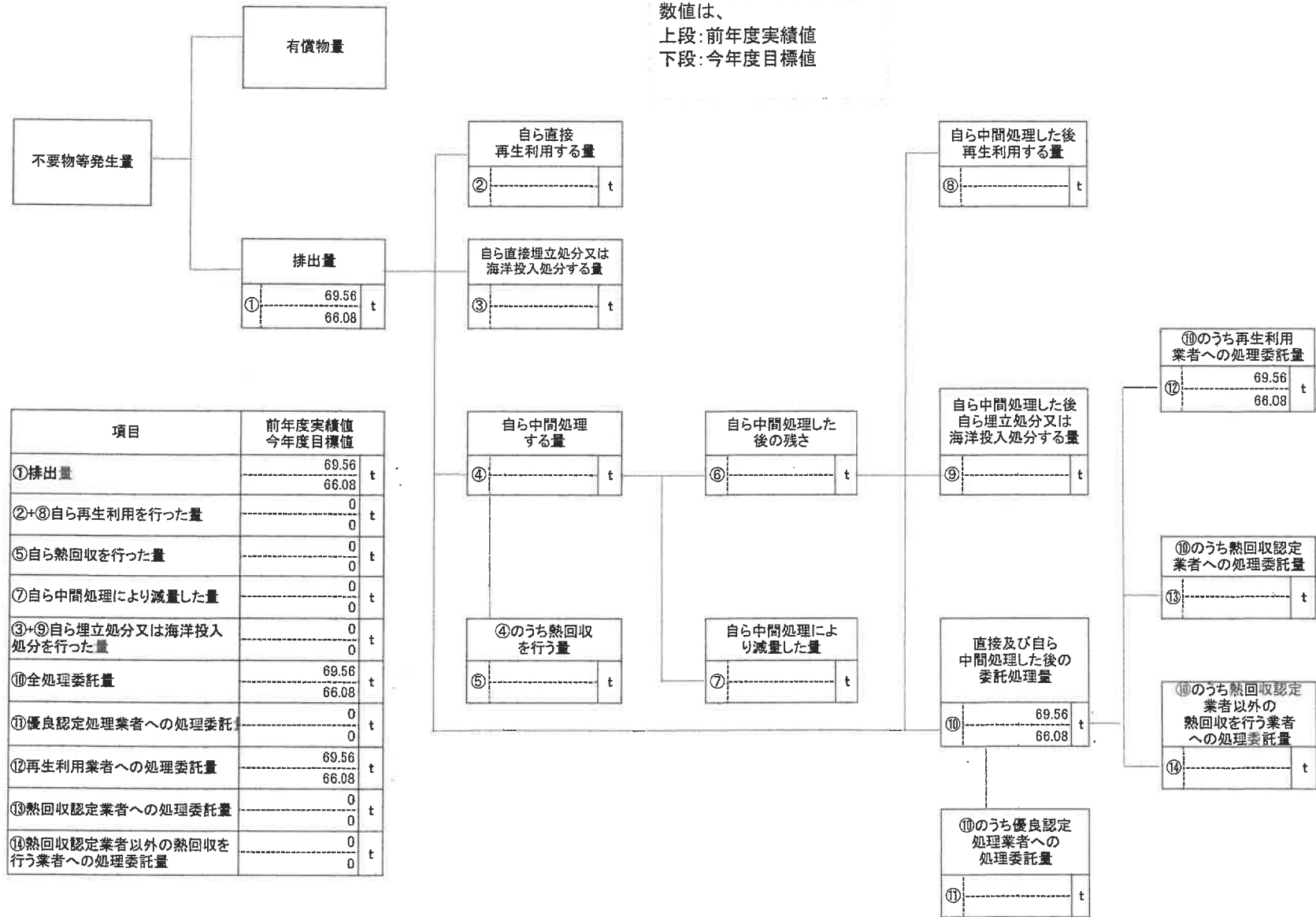
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 木くず)

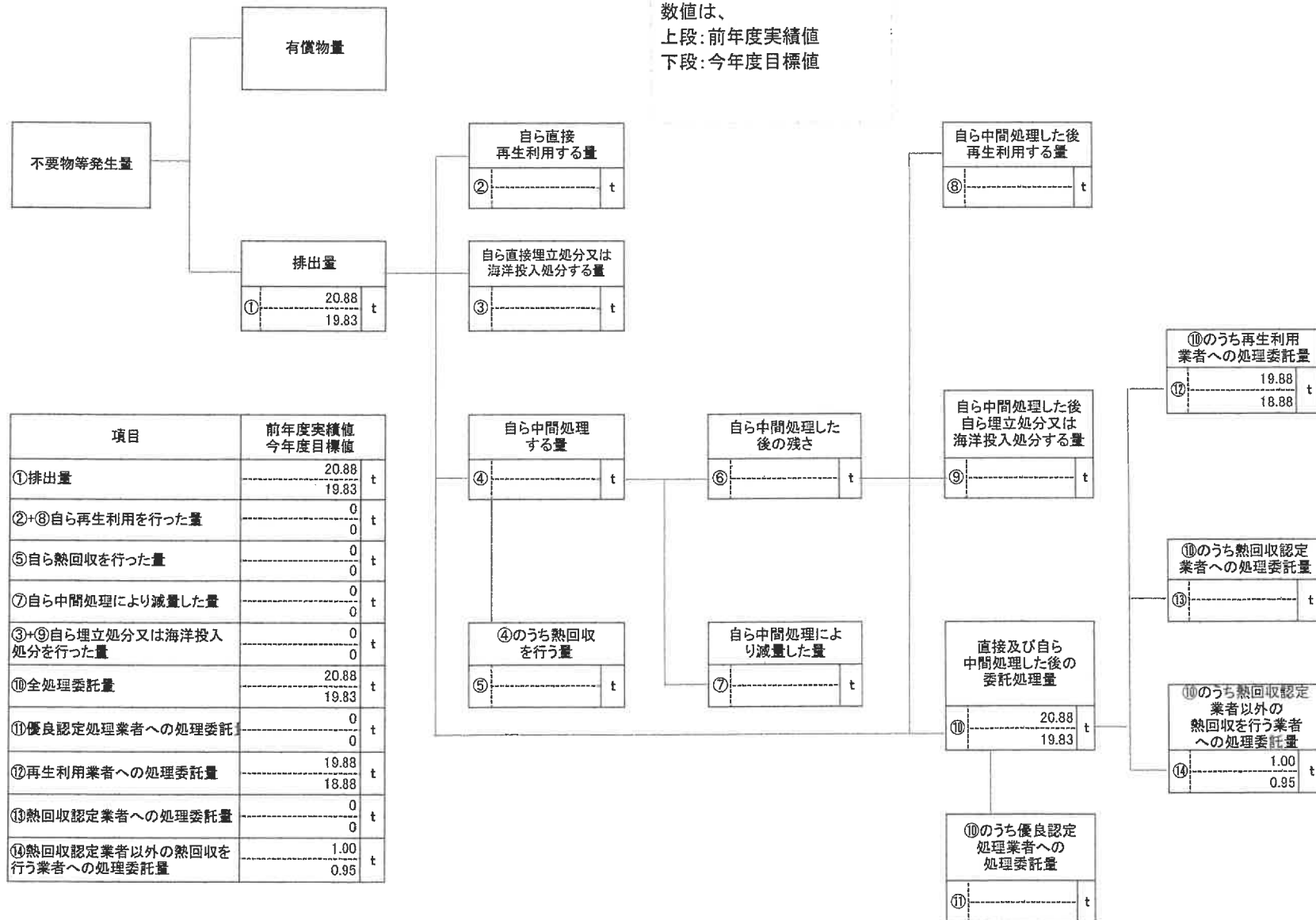
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: ガラス陶磁器くず)

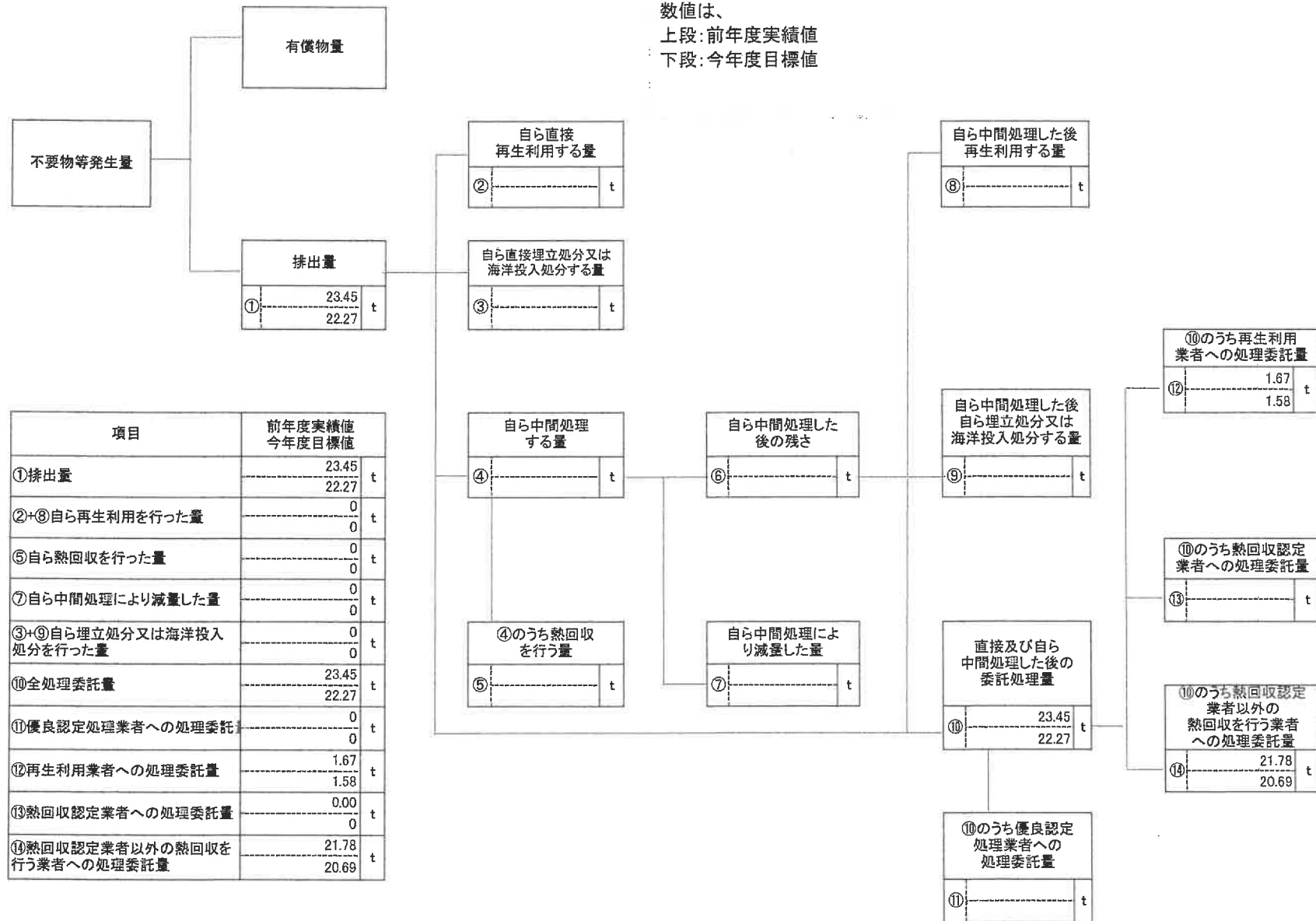
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用する量

② _____ t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

③ _____ t

自ら中間処理した後
再生利用する量

⑧

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑨

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

(12)	2.00	t
	1.90	

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

(13)	with 20% discount	t
------	-------------------	---

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

14	t
----	---

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

10	2.00
	1.90

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

(11)

自ら中間処理
する量

④ _____ t

自ら中間処理した 後の残さ

⑥

④のうち熱回収
を行う量

⑤ _____ t

自ら中間処理により減量した量

⑦

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	2.00 1.90	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0 0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 0	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0 0	t
⑩全処理委託量	2.00 1.90	t
⑪優良認定処理業者への処理委託	0 0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	2.00 1.90	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 0	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

(産業廃棄物の種類: がれき類)

有償物量

排出量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

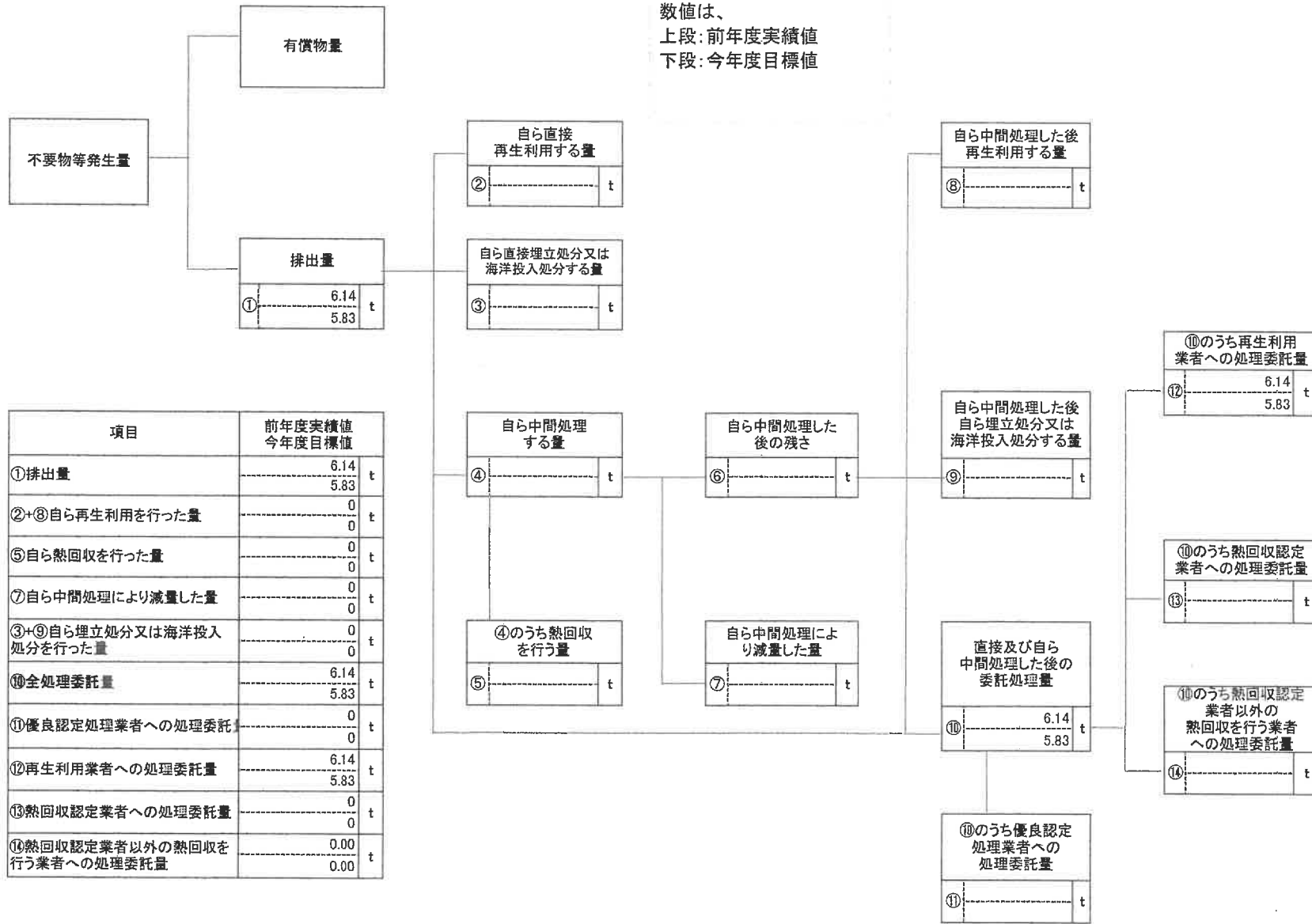
⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	11.50 ----- 10.92	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 ----- 0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0 ----- 0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 ----- 0	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0 ----- 0	t
⑩全処理委託量	11.50 ----- 10.92	t
⑪優良認定処理業者への処理委託	0 ----- 0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 ----- 0.00	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 ----- 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	11.50 ----- 10.92	t

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)

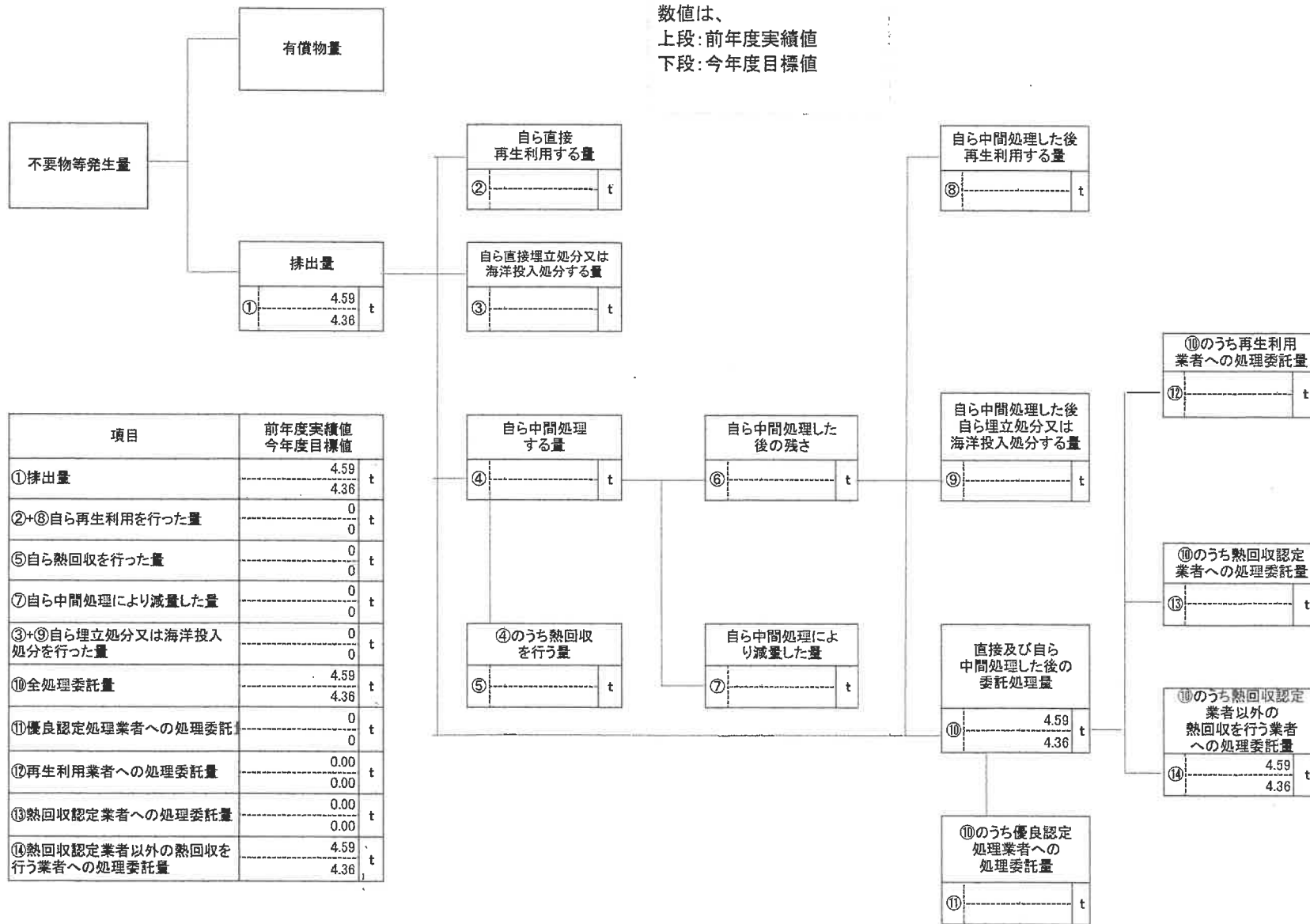
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 石綿)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

